「歴史の会」立ち上げについて

葛飾区　中村文男

大前さんの「平成維新の会」の解散から早１年ほどを経て、新たな「平成維新を実現する会」を始め各県単位の組織が立ち上がってきています。

日本の将来への危機意識を持った人々が、「自己実現」「自己責任」をキーワードに、国家を支えるのは一部の政治家や官僚ではなく、市井の人々であるとして行動を起こしています。その行動は、各種住民運動や市民運動およびボランティアとして、市民の意識に確実に根づき始めています。特にバブル崩壊以後の中高年は確実にその核になりつつあります。我々の会も、このような取り組みとして、政策勉強会やある候補者の選挙協力を行ったり、また各種フォーラムやシンポジウム等に取り組んでいます。

しかし、後数年で迎える２１世紀へ向けての国家ビジョンを持つと共に、国家としてのなりあいとして、歴史の重要性を強調しても、し過ぎることはありません。古くは皇国史観に始まり、唯物史観、進歩史観、科学万能史観等いろいろ存在し、現在でも東京裁判史観、それに対抗する自由主義史観（自虐史観を見直す）等、いろいろな歴史観を各人が持って日々の生きる指針にしています。

そこでこの度「歴史の会」を発足し、上述したコンセプトをふまえて自由な各人の歴史観を述べ合い２１世紀の国家像にプラスになる会にして行きたいと思います。まず第１回目として、過日他界された司馬遼太郎氏の著作を通じて、俗に言われる「司馬史観」を取り上げ、近現代史の再認識、再発見になればと思っております。

つきましては、1997年１月より奇数月の第２水曜日、７時にお茶の水駅より数分の喫茶店「ルノアール」の会議室にて、自由にその著作物より感じられる歴史観をお互いに述べ合えれば良いのではないかと思います。従来のパネラー形式の一方通行ではなく、フリーディスカッション形式にして、それぞれの歴史観を語り合えればと思います。

なお、この会は「維新の会」以外の人にも呼びかけるつもりです。

（注）1997年１月は特別に１月１６（木）とします。

★疑問な点は下記へご連絡下さい。
中村文男　TEL 03-3696-6227

毎日新聞編集局　御中

（写）大前研一様／杉原健児様

神奈川県　68才　無職　平岡昭三

本日（12月13日）の火だるま行革述言のウォルフレン氏の記事に快哉を叫びます。明日の後編が楽しみです。

今の日本で、本当の正論を直言出来るのは、同氏と大前研一氏の二人だけです。どうか大前氏にも、この欄で、正論を吐露して貰って下さい。

貴紙のみは、今やそれだけの気概と度量があるとお見受け致します。

それこそが、日本を変えるのであります。

毎日新聞編集局　御中

（写）日本共産党本部御中／杉原健児様

神奈川県　68才　無職　平岡昭三

本日（12月13日）の「政治献金禁止を柱に、共産が行革法案提出」について思うのでありますが『企業献金禁止』こそが、政官業癒着断絶の唯一最大の方策であります。鳥と卵ではありません。之こそが原点です。之をしなければ、鉄の三角形は崩れません。之をしなければ、日本は変わりません。

大いに共産党を激励して下さい。他の党へも呼びかけ、共同作戦が展開されるよう、道を開けてあげて下さい。

【皆さんの声をお寄せ下さい】

1）１編５００字以内。
　これ以上の寄稿は事務局にご相談ください。
2）内容は、本会報として相応しいと思われるものであれば自由です。
3）締切は毎月末日とします。
4）寄稿された原稿は原則として本会報に掲載しますが紙数の関係で割愛する場合もあります。
5）原稿には、氏名／住所／TEL／FAX／NIFTY-ID等を記入ください。
6）原稿送付先：会報事務局・杉原健児
　〒182東京都調布市柴崎2-13-3つつじが丘ハイムC509
　TEL&FAX 0424-86-6497　NIFTY-ID GEF03673

【協賛金のお願い】　「平成維新東京」の活動資金として「１口・２０００円」の協賛金を募集します。
「郵便振込口座番号：００１２０－０－７７２０３６・口座名称：維新都民」です。宜しくお願いします。
現在の納入予定者：阿部悠逸15口・江頭清昌25口・杉原健児15口・治田桂四郎15口・山崎康彦15口。